こんにちは。コケない身体づくりクラブ代表 の板東です。

今回から、少し足のお話をしていきたいと思 います。初回は爪の切り方です。

皆さんはどのように爪を切っていますか? 正しい切り方は、真っ直ぐに切り、角だけヤス リで削るスクエアオフという切り方です。長さ はゆびの長さと同じか1ミリ程度短いくらいま で。なぜなら、足の爪は骨の変わりに地面から の圧を受けしつかり蹴り出す為に必要だからです。

入浴や足浴などで、爪を柔らかくすると 切り方 2 先端と角を削り、滑らかにする

短かすぎたり、丸く切るのは巻爪や陥入爪の原因になるのでやめましょう。 クラブでは、生涯自分の足で歩く、を目標に足のトレーニングをしています。 気になる方は第2.4木曜日の17:30から、タウン2階に気軽に遊びに来てくだ さいね。 トータルフットケアスペシャリスト 板東 陽子

介護職員初任者研修

1月コース

1/18. 19. 25. 26 2/1. 2. 8. 9. 15. 16. 22. 23. 29 3/1. 7

### 編集後記

"平成最後" "令和初"が飛び交った昨年でした。 人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味を込めた令和。

"美しい人" で、お過ごしになれていますか?

一つの団体にできることは限られていますが、我々一人ひとりが公平無私な態度で活 動に取組むことができれば、お互いに連携して、より大きな社会問題の解決へと繋が ります。

さわやか愛知のミッションを信じて、粛々と推し進めていきましょう。

特定非営利活動法人福祉サポートセンター さわやか愛知

# 

### 時間預託で助かりました。

さわやか愛知と出会って最初に堀田先生の講演を聞きに行ったことを思い出します。 その時に時間預託・ふれあい切符の話を聞きました。

活動した中から、時間をためて必要になったときに利用できる時間預託。

活動を始め、最初から時間預託をさせていただきました。

10年位前になります。兵庫県に住む息子宅で、2人目の出産の時でした。

嫁はつわりが極端にひどく、子供が授かったときから、ほとんど起きられない状況で、実家のお世話に なっていました。ご両親もあまり体調が良くない状態でした。

常勤で仕事をしていた私は、新幹線で毎週のように行きましたが…毎日継続してお世話ができません でした。

代表に相談して兵庫県で息子自宅近くの団体を探していただきました。 嫁も、息子も、「何をしてもらえるの?」不安な様子でしたが買い物や 食事作りの支援をお願いしました。契約説明時は同席しました。 時間預託で貯めた時間を使ってもらいました。

活動して貯めた時間で安心して援助出来ました。

こんな仕事に関わっているので、長期に休めないことは理解 してもらっています。

・・・・今でも嫁が、"あの時、助けてもらって、本当に助かり ました。"と言ってくれます。

息子二人も嫁も、私の仕事のよき理解者です。

菊池勝子

## ふれあい切符の話

今号のトップコラムは、ヘルパーステーション障害福祉部の管理責任者の 菊池さんの体験談です。さわやか愛知の時間預託=「ふれあい切符」の、こ んな使い方をご存じでしたか?

被災地に駆けつける代わりに、ふれあい切符を寄付したり、自分の老後に備 えたり、自分の活動時間を蓄えて必要な時に使える素敵な切符なんです。

時間預託=「ふれあい切符」の始め方は簡単。 事務所で経理の永井さん に一声かけるだけ!月々の活動謝礼から、好きな金額を積み立てられます。 将来の自分のために、家族のために、自分の志のために、まだ始めてない方 は、今年こそスタートしませんか。

